

川の市民情報

2018年
2国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL: <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL: 045-503-4015 FAX: 045-503-4092 メール/ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM):住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

大師河原防災ステーションが開館10周年を迎えました!

平成30年2月17日(土)に大師河原防災ステーション開館10周年を記念して、第5回まるごと多摩川まつり(第50回多摩川流域セミナー)が開催されました。

日時:平成30年2月17日(土) 9時:30分~16時00分

場所:大師河原防災ステーション(大師河原干潟館)

参加者:約300名(他、スタッフ等約100名)

今回の多摩川流域セミナーは、「探検!河川防災ステーション!!ボウサイマスターをめざせ!」と題し、午前中は、大師河原防災ステーション10周年記念の植樹式、くぼてんきさん(TVK気象予報キャスター)、池田未来さん(千葉テレビ気象予報キャスター)による防災教室を開催しました。午後は、京浜河川事務所による「目撃!多摩川の洪水!!」を開催しました。その他、屋外イベントとして、川崎市建設業協会青年会によるミニバックホー試乗体験、川崎市臨港消防団による地震体験車を使用した地震体験なども開催しました。

今回は、こどもたちの参加に焦点をしぼり、こどもたちから地域防災力の向上を図ることを目的として実施しました。結果は、大多数のこどもたちに参加頂き、当初の主旨どおりのセミナーとすることができ、一緒に来場された親御さんにも河川防災ステーションの目的や役割などをご理解頂くことができました。

参加頂いた方からは、

- ・干潟館は環境の施設と思っていたので、防災の施設とは知らなかった。災害時の役割が聞けてよかった。

- ・クイズは難しかったが、こどもたちが何度も聞き直してくるなど、勉強になったと思う。

などのご意見を頂きました。

今年が多摩川改修100年という節目の年であり、今後も子どもを中心としたイベント等を考えていきたいと思えます。



臨港消防団や地元ロータリークラブのご協力で地震体験車など出展していただきました。



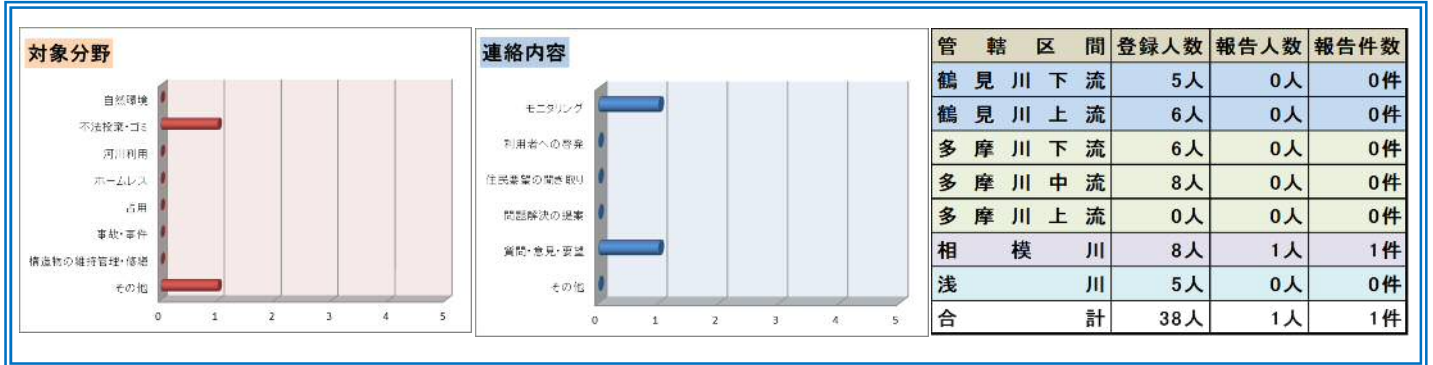
防災教室のようす(満員御礼)

【大師河原防災ステーションとは?】

洪水や地震などの時に地域防災活動の拠点として機能する目的で、ヘリポート・水防活動スペース・復旧用備蓄資材などを備えた多摩川で初めての施設です。

平成19年12月に京浜河川事務所と川崎市が協同で整備しました。

平成30年1月は、1件の報告をいただきました。ありがとうございました。



1月のご報告より

一部内容を省略させていただいています。ご了承ください。

相模川分科会 宮崎様

河川区域内民有地における投棄物の堆積についてご報告頂きました。

【河川巡視では、なかなか目の届かない場所です。日々河川に接している方ならではの報告ありがとうございました。】

※頂いた情報は個別に対応・所内情報共有させていただいています。

RCMの皆様からのご報告は、河川管理者としてとても重要な情報です。皆様からのご報告お待ちしております！

水辺の楽校報告会等が開催されています

多摩川子どもシンポジウム in 世田谷

平成30年2月18日(日)10時～二子玉川夢キャンパスにおいて多摩川子どもシンポジウムが開催されました。世田谷区立砧南小学校3年生、二子玉川小学校3年生5年生、きぬたまあそび村、せたがや水辺の楽校による発表で、それぞれ手づくりの模型など工夫されており、子供たちは元気一杯でした。



府中水辺の楽校「活動発表会」

平成30年2月18日(日)13時30分～府中郷土の森博物館会議室において府中水辺の楽校活動発表会が開催されました。府中市立矢崎小学校と四ツ谷小学校の生徒、水辺の楽校子ども実行委員による1年間の活動報告で、主に多摩川に住んでいる魚や昆虫、植物、鳥の内容が多く、夏に行ったカヌーが楽しかったとの報告がありました。

多摩川水辺の楽校シンポジウム川崎

平成30年2月25日(日)13時～東海道かわさき交流館において多摩川水辺の楽校シンポジウム川崎が開催されました。砧・多摩川あそび村、世田谷区喜多見児童館、うのき水辺の楽校、かわさき水辺の楽校、だいし水辺の楽校、とどろき水辺の楽校による活動報告がありました。子ども達の多摩川に関する研究発表や水辺の楽校のスタッフからの発表が有り、とても充実していました。また、発表会に先駆けて、気象キャスターの寺川さんによるお天気教室も開催され、クイズでは、答え＆解説もできてしまう多摩川流域の子ども達の物知り度に寺川さんもびっくりしていました。



RCM事務局より

日本気象協会の桜の開花予想が発表されました。横浜は3月27日、東京は3月24日と昨年より遅くなっています。大雪が降り、最高気温の低い日が続きましたが、春は着実に近づいていますね。

RCM事務局 松本